

続

お薬



よもやま話

< 24 >

ところ、数年前から毎年花 開き始め、月が中天にかか 感じるセンサーを混乱させ を咲かせるまでに育ちまし る時間に合わせて花は満開 てしまうためではないかと いた。世話し過ぎないのが幸 となりませう。径、高さとも 想像していません。

白い花が強い香りを放ちつ 翌朝になると、開花の力 強い華やかさは一変し、気 の毒なくらいしおれて垂れ 下がります。「朝に紅顔夕べ に白骨」、諸行無常を感じさ せる一夜咲きのこの花の花 言葉は、「儚（はかない）」「儚 い恋」、「繊細」だそうです。

今年初め

月下美人

名も優雅な「月下美人」 はサボテン科の植物で、育 てるのが中々難しい上、7 月9月の深夜から未明にか けて一晩だけ咲く花を見る 人は稀だとも言われている 珍しいものです。

この花 満月の夜 多くのので すが、経験 から言うと



この花は 満月の夜 多くのので すが、経験 から言うと

開花後のもの、または乾燥 したものを蒸して食したり、 スープの具として供され、 咳、喘息、解熱、便秘に良 いとされています。

わが家では近くに住む知 人から10年ほど前に分けて 貰った小さな葉を鉢に挿し 木して縁側に放っておいた

ずつ下方に伸びます。開花 必ずしもそうとは限らない する日には蕾（つぼみ）は ようです。これは恐らく私 達が庭のあちこちに鉢を気 10センチくらいの長さにな ますに移動させて向きを変 えて、蕾を付けた花茎が力強 ままに移動させて向きを変 えて、午後から蕾が えるので、植物体に備わっ た体内時計や、月の引力を

|| おわり